

平成13年 4月24日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一「広島大学アドミッションセンター」
看板の上掲式について

このことについて、下記のとおり実施しますので、取材をお願いします。

記

- 日時 平成13年4月25日(水)14時～
場所 広島大学事務局3階
「広島大学アドミッションセンター」前
式次第 1. 開式の辞
2. 学長挨拶
3. 看板設置
 <原田学長・生和アドミッションセンター長・
 長澤アドミッションセンター教授・東府事務局長>
4. 閉式の辞

- * なお、看板掲げ式終了後、報道関係者に対する質疑・応答を行います。
- * 資料については、[別添](#)を参照してください。

【お問い合わせ先】
広島大学学生部入試課
専門職員(AOオフィス広報担当) 出川隆富
TEL:(0824)24-6704
(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 2枚(本票含む)]

広島大学アドミッションセンター開設

広島大学は、アドミッション・オフィス入試を推進するためにアドミッションセンターを開設しました。

○ アドミッションセンター

アドミッションセンター(AC)とは、入学者の受入れに関する諸々の業務を担当する事務局のことをさしますが、先発大学である筑波大学・九州大学・東北大学・北海道大学などを見る限り、我が国では、アドミッション・オフィス入試(AO入試)を担当する入試専門部局と理解されており、基本的には、3名から4名の教官と担当事務官とで構成されています。

AO入試という用語は、平成2年に慶應義塾大学のSFCが創設された際に、当時としては先進的な書類審査と面接に基づく入試が行われた際に用いられたものが最初です。

本学のアドミッションセンターは、生和副学長をセンター長として、本格的な活動を開始し、専任教官3名と事務官3名が業務に当たります。

アドミッションセンターに所属する教官は、AO入試のみならず、事前の学校訪問や説明会等、事後の追跡調査などは当然の任務として遂行し、それだけでなく学部入試に関しても専門的立場から指導、助言、支援等の形で入試全般に関わることとなります。

○ アドミッションオフィス入試

中教審答申によれば「受験生を多面的かつ丁寧に見るための、きめの細やかな選抜方法」とされ、「入学者選抜等についての高い専門性を有するスタッフを備えたアドミッション・オフィス等の設置」が奨励されています。

アドミッション・オフィス入試は、一回の学力検査を中心として選抜を行う従来の入試と異なり、

(1)内申書等の書類選考を重視、(2)面接等による選抜を重視、(3)自己推薦制を導入、(4)アドミッション・オフィスが入試業務を担当、などの特徴があります。

しかし、アドミッション・オフィス入試の真の特徴は、大学教育を受けるにふさわしい学生の選抜であって、単なる推薦入学の変法であるという認識は正しくなく、様々な要素を組み合わせ総合的な選抜を行うことが重要となります。

連絡先：広島大学アドミッションセンター

〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
(広島大学事務局3階)

TEL:0824-24-6704